



文章を読み込むポイントや練習法

中学2年のわが子が、国語のテストや模試で「筆者の心情を書きなさい」「登場人物の心情を説明しなさい」といった問題に苦手意識を感じています。

本文のどこに重要なポイントがあるのか、つかみどころが分からないそうです。日頃から読書などの習慣がないため、読解と記述の両方に抵抗感があるのかもしれない。丸付けをしながら「これって正解かな？」と迷うときも多く、親としても判断が難しいです。

文章を読み込むポイントや苦手意識が薄れるような練習方法、声かけのこつなどを教えてください。

先生、教えて！

子育て・教育相談コーナー



仙台市青葉区
50代・会社員
からの質問

●回答してくれた人 畠山 明さん

はたけやま・あきら 気仙沼市出身。東北大学院修士。教員を経て、1996年から個別教室のアップル・家庭教師のアップル(仙台市)代表などを務める。



このコーナーは保護者からの子育てや教育についての相談を募集しています。メール、郵送のほかQRコードから応募できます。

▷記入事項 氏名、年齢、職業、住所、家族構成、電話番号、メールアドレス

▷宛先 〒980-8660 河北新報社 子育て新聞係。メールアドレスkyo pro@po.kahok u.co.jp



国語の点数を上げるためには、やはり読書と演習の量が大切です。本を読まないお子さんにもお薦めしたいのが、教科書や新聞の音読。声に出してゆっくり読むと、読み方や意味が分からない言葉を洗い出せます。辞書で調べたりネットで検索したりして、語彙力を高め、知識の幅を広げましょう。

興味のある作品や記事を選び、主体的に取り組めると良いですね。習慣化することで力になります。率直な疑問や感想を語らうことも、ご家庭での良い学びになるでしょう。

国語は正解がないと思われがちですが、テストでは本文中に必ず解答の根拠があります。問題演習の際に「なぜその解答になるのか」を振り返る

教科書・新聞音読しよう

丸付けの時間がとても大切です。

模試などの解説には、どこに解答の根拠があったのか、キーワードや要点が記されています。これらを問題用紙や自分の答えと照らし合わせ、振り返ることで、理解が深まっていきます。見直しがスムーズにできるよう、解答時に重要だと思う部分に線を引くとよいでしょう。

筆者や登場人物の心情は「うれしい」「悲しい」などの言葉だけでなく、表情や行動、会話の中にさまざまな形で表現されています。それらを的確に読み取るためには、日頃からいろいろな文体やテーマの作品に触れることが大切です。本文の長さや難易度を少しずつレベルアップしていきましょう。

河北新報印刷 おかげさまで稼働20年

新聞ってわくわくする

印刷工場を見学しよう!!

「河北新報が居るまで」のビデオ、高速タワー型オフセット輪転機による印刷の様子、河北新報の歩み、取材、編集の流れなどを紹介した展示コーナーがご覧いただけます。

- ☆ 午前10:30～、午後1:15～ 1日2回、各60分程度
- ☆ 5人以上100人程度まで
- ☆ 見学希望月の3カ月前の1日～2週間前まで受け付けます。
- ☆ 学校行事の場合は6カ月前の1日より受け付けます。

こちらの二次元コードから工場見学予約できます!

詳しくは河北新報印刷へ
TEL.022-777-3880

新聞の結ぶってどんな風に作られてるんだろう?

初めて見る機械がたくさん!

1時間に最大16万部を印刷できるんや!

自動で新聞を結んだり、糊塗したりするんだね

新聞の結ぶってどめだけ必要なの?

販売店へGO!